

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

※平成30年度の事業内容について、12月までは実績、それ以降は予定の事業内容を記載。

○仙台市

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
避難所・避難場所の看板設置	「指定避難所」「地域避難場所」「広域避難場所」「津波避難ビル」の看板に英語を併記する。	通年	「指定避難所」「地域避難場所」「広域避難場所」「津波避難ビル」の看板に英語を併記する。	通年
総合防災訓練への参加	仙台駅周辺帰宅困難者対応訓練において、外国人・帰宅困難者としてご参加いただいている。	平成30年9月	仙台駅周辺帰宅困難者対応訓練において、外国人・帰宅困難者としてご参加いただいている。	平成29年9月
津波避難標識の看板設置	「津波避難標識」の看板に英語を併記する。	通年	「津波避難標識」の看板に英語を併記する。	通年
津波からの避難の手引き4ヶ国語版(日、英、中、韓)	「津波からの避難の手引き」の外国語版(英語、中国語、韓国語)を機会を捉え配布、仙台市ホームページにも掲載する。	通年	「津波からの避難の手引き」の外国語版(英語、中国語、韓国語)を機会を捉え配布、仙台市ホームページにも掲載する。	通年
仙台市緊急速報メール(エリアメール)	仙台市から発信する避難情報等について英語で緊急性が分かるように併記する。	通年	仙台市から発信する避難情報等について英語で緊急性が分かるように併記する。	通年
わが家と地域の防災チェック表4ヶ国語版(日、英、中、韓)	外国人居住者に対し、地震に対する日頃の備えなどをチェック表形式にしたチラシを配布し啓発を図る。	通年	外国人居住者に対し、地震に対する日頃の備えなどをチェック表形式にしたチラシを配布し啓発を図る。	通年
自動翻訳業務	仙台市のホームページを自動翻訳ソフトにより翻訳する。(英語・中国語・韓国語・スペイン語・フランス語・ロシア語・ベトナム語に対応)	通年	仙台市のホームページを自動翻訳ソフトにより翻訳する。(英語・中国語・韓国語・スペイン語・フランス語・ロシア語・ベトナム語に対応)	通年
自主研修(外国語講座)受講援助	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高めるため、勤務時間外に語学研修機関で自主的に外国語を習得した職員に対して援助を行う。	通年	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高めるため、勤務時間外に語学研修機関で自主的に外国語を習得した職員に対して援助を行う。	通年
短期海外派遣研修(企画提案型)	職員自らが海外の行政事情、専門事項の調査研究を行い、行政能力や国際感覚の涵養を図るため、選考の上短期間海外へ派遣する。	平成30年11月、平成31年1月、2月	海外の行政事情、専門事項の調査研究を行い、行政能力や国際感覚の涵養を図るため、選考の上短期間海外へ派遣する。	平成29年9月、10月
短期海外派遣研修(企画提案型以外)	研修機関等が企画した研修へ職員を派遣し、他都市職員とともに、国内での講義や演習を受けた後、知識や経験を持った同行講師による助言や指導を受けながら、海外現地で見学・調査・意見交換を行う。	平成30年8月、9月	-	-
自主研修(語学検定試験受験)援助	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高める契機とするため、各種語学検定試験を受験した職員に対して援助を行う。	通年	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高める契機とするため、各種語学検定試験を受験した職員に対して援助を行う。	通年
英語力向上海外派遣研修	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図るとともに、海外の語学研修を通して、国際感覚の涵養を図ることを目的に、職員を海外教育機関へ派遣する。	-	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図るとともに、海外の語学研修を通して、国際感覚の涵養を図ることを目的に、職員を海外教育機関へ派遣する。	-
英語力上級者育成研修	実践的な英語力(言語力・コミュニケーション力・交渉力・プレゼンテーション力等)を備えたグローバル人材を育成することを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成30年6月～12月	実践的な英語力(言語力・コミュニケーション力・交渉力・プレゼンテーション力等)を備えたグローバル人材を育成することを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成29年6月～12月

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
英語力向上国内研修	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図ることを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成30年6月～9月、10月～平成31年1月	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図ることを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成29年6月～9月、10月～12月
防災環境都市の推進	-	-	-	-
世界防災フォーラムの開催	-	-	東北大学を事務局とする世界防災フォーラム実行委員会の一員として、世界防災フォーラムの開催及び運営を行った。	11月 42か国243名受入
防災関係の広報の実施	広報誌「Sendai DRR Newsletter」を発行する。東日本大震災からの復興や仙台の防災の取組を紹介するプロモーション動画を制作する。	-	広報誌「Sendai DRR Newsletter」、パンフレット「防災環境都市・仙台」英語版(改訂版)を発行した。	-
防災関係の国際会議等への参加	国連や日本政府等、関係機関と連携し、本市の取組を発信するため、海外で開催される防災に関するワークショップや国際会議へ参加する。	通年 マレーシア1名派遣 モンゴル3名派遣 イギリス3名派遣	国連や日本政府等、関係機関と連携し、本市の取組を発信するため、海外で開催される防災に関するワークショップや国際会議へ参加した。	通年 フィリピン2名派遣 メキシコ3名派遣
海外からの防災関係の視察受け入れ	東日本大震災からの復興状況や仙台の防災の取り組みを視察にくる防災関係者(JICA研修生ほか)に、講義や視察対応などを実施する。	31年5月集計予定	東日本大震災からの復興状況や仙台の防災の取り組みを視察にくる防災関係者(JICA研修生ほか)に、講義や視察対応などを実施した。	通年 合計841名
復興情報の発信	復興状況に関するパンフレット・記録誌の配布	随時	・復興状況に関するパンフレットの発行・配付 ・本市の復興に大きな力となった多様な主体の活動をインタビュー形式で記録した記録誌を海外の方向けに再編集し、発行・配付	・パンフレット: ・記録誌(英語版): 平成29年10月 ・どちらも配布は随時
G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議 開催支援	-	-	-	-
荒井メモリアル施設運営	継続して運用	タイ副知事、地域開発委員会(タイ政府)32名、韓国光州広域市防災分野職員9名など	継続して運用	防災フォーラムスタディーツアー60名、国連女性リーダー研修40名など
荒井メモリアル施設運営	①英語版ハンドアウトに加え、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語ハンドアウト制作 ②メモリアル交流館及び荒浜小などを周遊してもらうための新規チラシを英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語で制作	タイ副知事、地域開発委員会(タイ政府)32名、韓国光州広域市防災分野職員9名など	継続して運用	防災フォーラムスタディーツアー60名、国連女性リーダー研修40名など
震災遺構仙台市立荒浜小学校運営	英語版展示ガイドに加え、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語のガイドを制作	トルコ副首相他20名、タイ教育省校長研修40名、中国高校生来日団75名	震災遺構仙台市立荒浜小学校の英語版展示ガイド制作	JICA研修受入47名、アメリカ大学生30名など
英語併記課名表示板設置	-	-	-	-
外国語による出国時における納税手続きの案内文作成	出国時の外国人に適切な納税手続きを周知するための案内文の作成	-	出国時の外国人に適切な納税手続きを周知するための案内文の作成	-

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
ローマ字併記の街区表示板等設置事業	住居表示を実施する地区等を対象に、街区表示板等にローマ字を併記する。	通年	住居表示を実施する地区等を対象に、街区表示板等にローマ字を併記する。	通年
窓口サイン英語等併記	外国人市民に対し、円滑な窓口対応を行うために、利用実態に応じて区役所の各課窓口に外国語併記等を進める。	-	外国人市民に対し、円滑な窓口対応を行うために、利用実態に応じて区役所の各課窓口に外国語併記等を進める。	-
外国人市民向けDV防止啓発リーフレット	外国人市民向けに外国語のDV防止啓発リーフレット(英語版・中国語版・韓国語版)を作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	外国人市民向けに外国語のDV防止啓発リーフレット(英語版・中国語版・韓国語版)を作成し、関係施設等において配布を行う。	通年
外国人市民向けDV防止啓発リーフレット	外国人市民向けにやさしい日本語版DV防止啓発リーフレットを作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	外国人市民向けにやさしい日本語版DV防止啓発リーフレットを作成し、関係施設等において配布を行う。	通年
スピーチテーブル「グロ」の展示及び活用	ノルウェー初の女性首相をイメージして制作された「グロ」について、市民団体「グロ」プロジェクトより寄託を受け、仙台市男女共同参画推進センターに設置し市民への展示に供する他、男女共同参画に資する事業の際に演台として貸出活用し、北欧の男女共同参画推進を紹介している。	通年	ノルウェー初の女性首相をイメージして制作された「グロ」について、市民団体「グロ」プロジェクトより寄託を受け、仙台市男女共同参画推進センターに設置し市民への展示に供する他、男女共同参画に資する事業の際に演台として貸出活用し、北欧の男女共同参画推進を紹介している。	通年
仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台館内利用案内英語表記表示	仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台の館内利用案内ディスプレイに英語表記の表示を設けている。	通年	仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台の館内利用案内ディスプレイに英語表記の表示を設けている。	通年
平成27年度ノルウェー王国視察研修報告会	平成29年度から廃止	-	平成29年度から廃止	-
守口恵子さん夫妻来仙記念ミニレクチャー	平成29年度から廃止	-	平成29年度から廃止	-
小野坂優子氏講演会	平成29年度から廃止	-	平成29年度から廃止	-
「ノルウェー科学技術大学との意見交換会」	平成30年度から廃止	-	「ノルウェー科学技術大学との意見交換会」にて、同大学教授、准教授と(公財)せんだい男女共同参画財団が、震災後の女性のリーダーシップ育成に係る事業などについて意見交換を実施した。	平成29年4月ノルウェーより2名受入
「東日本大震災復興のための女性リーダーシップ基金事業に関する意見交換会」	平成30年度から廃止	-	「東日本大震災復興のための女性リーダーシップ基金事業に関する意見交換会」にて、駐日ノルウェー大使、参事官と(公財)せんだい男女共同参画財団及び同基金による事業への参加企業・参加者の意見交換を実施した。	平成29年12月ノルウェーより2名受入
JICA主催「ネパール国ジェンダーと災害リスク削減セミナー」への事例発表者派遣	平成29年度から廃止	-	平成29年度から廃止	-
JICA主催『「ジェンダー・多様性からの災害リスク削減」に係る招へい研修』への講師派遣	JICA主催の研修のうち、「仙台市の男女共同参画計画における防災の取り組み」および「男女共同参画推進センターにおける防災の取り組み」について、それぞれ当課と(公財)せんだい男女共同参画財団から講師を派遣し、仙台市における「女性と防災」についての取り組みを発信した。	平成30年10月フィリピン、ミャンマー、スリランカ、バングラデシュ、メキシコより計9名受入	JICA主催の研修のうち、「仙台市の男女共同参画計画における防災の取り組み」および「男女共同参画推進センターにおける防災の取り組み」について、それぞれ当課と(公財)せんだい男女共同参画財団から講師を派遣し、仙台市における「女性と防災」についての取り組みを発信した。	平成29年10月バングラデシュ、ブータン、カンボジア、コロンビア、イラク、ネパールより計16名受入
外国人住民向け生活マナー啓発リーフレット	市内で生活を始めたばかりの外国人住民向けに、日本における生活上のマナーや犯罪類型についてまとめた啓発リーフレット(英語版・中国語版・韓国語版・ネパール語版・ベトナム語版)を作成・配布	平成31年2月発行予定	-	-
仙台コミュニティサイクルDATE BIKE	仙台コミュニティサイクルDATE BIKEのホームページを英語表記にて説明。JR仙台駅構内2階に設置している無人販売機にて多言語対応(英語・中国語・韓国語)。	通年	仙台コミュニティサイクルDATE BIKEのホームページを英語表記にて説明。JR仙台駅構内2階に設置している無人会員登録機にて多言語対応(英語・中国語・韓国語)。	通年
自転車安全利用に関するポスター作成	自転車の安全利用に関する条例周知用ポスター(英語版・中国語版・韓国語版・ベトナム語版・ネパール語版)を作成し、関係機関に掲示を依頼。	通年	-	-
仙台市の概況英語版作成	ポケット版の市政統計資料の日本語版及び英語版	平成30年7月中旬発行 通年使用	ポケット版の市政統計資料の日本語版及び英語版	平成29年7月中旬発行 通年使用

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
データ仙台作成	日英併記の統計データをもとにした市勢概要	平成30年9月発行 通年使用	日英併記の統計データをもとにした市勢概要	平成29年9月発行 通年使用
中国語版生活保護のしおり配布	中国帰国者向けに、生活保護制度について説明したしおり(中国語版)を作成し、各福祉事務所で配布する。	通年	中国帰国者向けに、生活保護制度について説明したしおり(中国語版)を作成し、各福祉事務所で配布する。	通年
中国残留邦人等に対する支援給付に関わる支援・相談員の配置	支援相談員を配置し、中国残留邦人等に対する支援給付受給者等に関わる支援の徹底を図る。	通年	支援相談員を配置し、中国残留邦人等に対する支援給付受給者等に関わる支援の徹底を図る。	通年
障害者親善国際交流事業	障害者本人及び福祉関係者等を海外へ派遣し、障害者の国際親善を深め、将来的に本市における障害者福祉の推進への貢献を図る。	平成30年5月 台湾台南市16人派遣 平成30年7月 韓国光州広域市20人受入	障害者本人及び福祉関係者等を海外へ派遣し、障害者の国際親善を深め、将来的に本市における障害者福祉の推進への貢献を図る。	平成29年5月 台湾台南市14人受入
障害者親善スポーツ国際交流事業	障害者を中心とした交流団を海外から招待し、スポーツ交流や障害者福祉に関する情報交換を行い、障害者スポーツの振興を図る。	—	障害者を中心とした交流団を海外から招待し、スポーツ交流や障害者福祉に関する情報交換を行い、障害者スポーツの振興を図る。	—
外国人重度障害者等福祉手当支給	国民年金等の国籍条項等のため、障害者基礎年金が受給できない外国人障害者等に手当てを支給する。	通年	国民年金等の国籍条項等のため、障害者基礎年金が受給できない外国人障害者等に手当てを支給する。	通年
外国人高齢者福祉手当支給事業	在日外国人のうち、国民年金制度上、高齢基礎年金等の受給資格を得ることができなかった高齢者に対し、福祉的措置として給付金を支給する。	通年	在日外国人のうち、国民年金制度上、高齢基礎年金等の受給資格を得ることができなかった高齢者に対し、福祉的措置として給付金を支給する。	通年
外国語パンフレット配布(国民健康保険)	国民健康保険制度について説明した外国語パンフレットを各区役所窓口で配布する。	通年	国民健康保険制度について説明した外国語パンフレットを各区役所窓口で配布する。	通年
健康診査の実施	がん、心臓病、脳卒中等の疾病を早期に発見し治療勧奨を図るとともに生活習慣の改善により、生活習慣病の予防に資するため、健康診査を行う。(全住民対象)	3月末	がん、心臓病、脳卒中等の疾病を早期に発見し治療勧奨を図るとともに生活習慣の改善により、生活習慣病の予防に資するため、健康診査を行う。(全住民対象)	3月末
HIV抗体検査英語版相談票等の使用	HIV検査受検用の相談票・結果票・証明書について英語版を作成している。	通年	HIV検査受検用の相談票・結果票・証明書について英語版を作成している。	通年
日本語学校就学生健診	日本語学校に就学している外国人に対し結核健診を行う。	通年 (H30.12月末現在) 893人	日本語学校に就学している外国人に対し結核健診を行う。	通年 802人
外国人感染症患者サポート事業	(H30.4.1～対象を結核以外の感染症患者(感染症法に基づく対応が必要な感染症に限る)に変更、事業名称を外国人通訳サポーター派遣事業から変更)医療通訳を必要とする外国人結核患者等に通訳者を派遣する。 外国人結核患者等の支援に必要な翻訳を行う。(結核患者等支援用資料作成)	通年 (H30.12月末現在) 通訳派遣:延77回 翻訳1件(英語)	医療通訳を必要とする外国人結核患者等に通訳者を派遣する。 外国人結核患者等の支援に必要な翻訳を行う。(多言語結核啓発ポスター、結核患者等支援用資料作成)	通年 通訳派遣:延41回 翻訳:7件(英語、ベトナム語、ネパール語)
外国人向け多言語による入浴心得	旅館業施設や公衆浴場施設事業者に対し、同施設を利用する外国人向けに案内掲示(英語、中国語、韓国語)を提供する。	通年	旅館業施設や公衆浴場施設事業者に対し、同施設を利用する外国人向けに案内掲示(英語、中国語、韓国語)を提供する。	通年
外国語版母子健康手帳交付	妊娠時に、母子の健康管理に役立つ母子健康手帳(英語・中国語・ハングル語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語)を各保健所で配布する。	通年	妊娠時に、母子の健康管理に役立つ母子健康手帳(英・中・韓・西・葡・タガログ語・タイ語)を各保健所で配布する。	通年
英語版帳票の作成・配布	市の行う各健康診査の受診票を各保健所で配布する。	通年	市の行う各健康診査の受診票を各保健所で配布する。	通年
子ども医療費助成の英語版案内チラシ	子ども医療費助成の申請時に窓口で配布する案内チラシの英語版を作成し、各区・宮城総合支所保険年金課及び秋保総合支所保健福祉課の窓口で配布する。	通年	—	—
入所のしおり配布(英・中・韓)	保育所に入所する際のしおり(英・中・韓)を保育所で配布している。	通年	保育所に入所する際のしおり(英・中・韓)を保育所で配布している。	通年
保育施設等利用案内の配布(英・中・韓)	保育施設等の利用の要件や申込手続等の案内書(英・中・韓)を各区家庭健康課・宮城総合支所保健福祉課で配布している。	通年	保育施設等の利用の要件や申込手続等の案内書(英・中・韓)を各区家庭健康課で配布している。	通年

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
グリーン購入の普及推進	-	-	-	-
ESD/RCE地域啓発事業	持続可能な開発のための教育(ESD)及びその推進のための地域拠点(RCE)に関する啓発事業を行う。	通年	持続可能な開発のための教育(ESD)及びその推進のための地域拠点(RCE)に関する啓発事業を行う。	通年
ICLEIへの参加と事業の実施	-	-	-	-
外国語版資源とごみの分け方出し方の作成・配布	生活ごみの収集日や分別・排出方法を記載したパンフレット(英・中・韓・ベトナム)を、必要とする外国人等に配布する。	通年	生活ごみの収集日や分別・排出方法を記載したパンフレット(英・中・韓・ベトナム)を、必要とする外国人等に配布する。	通年
外国語版集積所ステッカーの配布	外国人向けのごみ集積所掲示用の集積所ステッカー(日・英・中・韓の4か国語併記)を、希望する町内会等に配布する。	通年	外国人向けのごみ集積所掲示用の集積所ステッカー(日・英・中・韓の4か国語併記)を、希望する町内会等に配布する。	通年
指定ごみ袋への外国語標記	家庭ごみ指定袋及びプラスチック製容器包装指定袋の外装袋にごみ袋の種類とサイズを併記(英語・中国語・ハングル)。	通年	家庭ごみ指定袋及びプラスチック製容器包装指定袋の外装袋にごみ袋の種類とサイズを併記(英語・中国語・ハングル)。	通年
家庭ごみ集積所用ごみの出し方ルールポスター	英・中・ハングル・ベトナム・ネパールの各言語でデータを作成し、啓発内容に応じて編集の上、町内会等に提供している。	通年	英・中・ハングル・ベトナム・ネパールの各言語でデータを作成し、啓発内容に応じて編集の上、町内会等に提供している。	通年
日本語学校でのごみの分け方・出し方についての説明	外国人が多く在籍している専門学校等から希望があった場合に出前講座を実施。	通年	外国人が多く在籍している専門学校等から希望があった場合に出前講座を実施。	通年
簡易版外国語リーフレットの作成・配布	ごみ排出ルールのうち、重要なものに絞ったものを記載したリーフレット(英、ベトナム、ネパール)を必要とする外国人(主に日本語学校生)に配布する。	通年	ごみ排出ルールのうち、重要なものに絞ったものを記載したリーフレット(英、ベトナム、ネパール)を必要とする外国人(主に日本語学校生)に配布する。	通年
多言語ごみ排出指導ビデオの作成・配布	簡単ごみ排出ルール解説のDVD(日、英、中、韓、ベトナム、ネパール)を作成、大学や日本語学校に配布、また動画投稿サイト「YouTube」にアップロードした。	通年	-	-
外国人のための見学案内・説明用装置の設置	日本語のほか、英・中・韓・仏・露・西・独の音声による説明装置を葛岡工場と粗大ごみ処理施設へ設置。工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	日本語のほか、英・中・韓・仏・露・西・独の音声による説明装置を葛岡工場と粗大ごみ処理施設へ設置。工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年
外国人のための見学案内・説明用装置の設置	英語、中国語の字幕・音声による工場の概要説明動画(一般用と小学生用に区分して作成した。)装置を松森工場見学者通路に設置し、工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	英語・中国語の字幕による説明装置を松森工場見学者通路に設置し、工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年
仙台国際貿易港の振興	仙台港の国際貿易港としての機能強化を目指し、国際コンテナ定期航路誘致のための特別ポートセールスの実施、また輸出入貨物を仙台港に集荷するための荷主、企業向けの国内ポートセミナーの開催を行う。	通年	仙台港の国際貿易港としての機能強化を目指し、国際コンテナ定期航路誘致のための海外ポートセールスの実施、また輸出入貨物を仙台港に集荷するための荷主、企業向けの国内ポートセミナーの開催を行う。	通年 台湾11名派遣
仙台MEMS産業クラスター創成事業(MEMSショールーム)	平成18年11月に設置した「仙台MEMSショールーム」を平成24年5月に東北大学内にリニューアルオープン。 MEMS分野における国内外の先端技術や応用技術、製品等を公開することにより、MEMS技術の窓口として、地域内外企業の皆様に対してビジネスの支援を行うことを目的としている。	通年 (国籍は平成29年より非集計事項)	平成18年11月に設置した「仙台MEMSショールーム」を平成24年5月に東北大学内にリニューアルオープン。 MEMS分野における国内外の先端技術や応用技術、製品等を公開することにより、MEMS技術の窓口として、地域内外企業の皆様に対してビジネスの支援を行うことを目的としている。	通年 (国籍は平成29年より非集計事項)
仙台MEMS産業クラスター創成事業(フ라운ホーファーシンポジウム)	平成29年から廃止	-	平成29年から廃止	-

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
仙台MEMS産業クラスター創成事業(iCAN世界大会)	MEMSデバイスを活用した学生対象のアプリケーションコンテスト(iCAN)世界大会への参加を通じて、各国代表チームや開催国との国際交流を図る。	平成30年6月 香港4名派遣	MEMSデバイスを活用した学生対象のアプリケーションコンテスト(iCAN)世界大会への参加を通じて、各国代表チームや開催国との国際交流を図る。	平成29年11月 中国8名派遣
仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクト	仙台フィンランド健康福祉センターを拠点として、仙台及びフィンランドの企業、大学、利用者等の連携により、IT等を活用した付加価値の高い健康福祉機器・サービスを中心に、食品や住環境など、その周辺分野まで幅広く対象としたウェルビーイング分野の製品・サービス開発・事業化を促進する。これにより、ウェルビーイング産業のクラスター形成とともに、地域企業の事業機会の創出と販路開拓を支援する。	通年 フィンランド等30名受入 フィンランド10名派遣	仙台フィンランド健康福祉センターを拠点として、仙台及びフィンランドの企業、大学、利用者等の連携により、IT等を活用した付加価値の高い健康福祉機器・サービスを中心に、食品や住環境など、その周辺分野まで幅広く対象としたウェルビーイング分野の製品・サービス開発・事業化を促進する。これにより、ウェルビーイング産業のクラスター形成とともに、地域企業の事業機会の創出と販路開拓を支援する。	通年 フィンランド等30名受入 フィンランド10名派遣
IT産業国際連携促進事業	主に市内のIT・ゲーム関連企業や専門学校等の教育機関からなる「グローバルラボ仙台コンソーシアム」をプラットフォームとして、仙台地域の若手人材育成支援やフィンランド・オウル市と連携した海外展開支援などを通してゲーム・アプリケーションをはじめとしたIT産業の振興を図る。	平成30年5月、9月、11月、平成31年2月 フィンランド8名受入 フィンランド2名派遣	主に市内のIT・ゲーム関連企業や専門学校等の教育機関からなる「グローバルラボ仙台コンソーシアム」をプラットフォームとして、仙台地域の若手人材育成支援やフィンランド・オウル市と連携した海外展開支援などを通してゲーム・アプリケーションをはじめとしたIT産業の振興を図る。	平成29年9月、平成30年2月 フィンランド12名受入
仙台市モバイルアプリ国際展開支援助成金	平成29年度より「仙台市海外チャレンジ支援助成金」に併合。	—	平成29年度より「仙台市海外チャレンジ支援助成金」に併合。	—
食料品の輸出促進支援事業	宮城県食品輸出促進協議会等が実施する食料品の輸出促進事業に参画し、市内企業の取り組みを支援する。(台湾、香港、韓国、中国)	通年	宮城県食品輸出促進協議会等が実施する食料品の輸出促進事業に参画し、市内企業の取り組みを支援する。(台湾、香港、韓国、中国)	通年
仙台市海外市場チャレンジ支援助成金	市内企業が海外見本市に参加する場合の経費の一部を助成する。	通年	市内企業が海外見本市に参加する場合の経費の一部を助成する。	通年
FOODEX JAPAN出展	平成30年度より宮城県も出展することとなったため、出展中止。	—	市内企業の輸出促進を図るため、アジア最大級の食品・飲料展示会であるFOODEX JAPANに出展する。	平成30年3月出展
仙台商工会議所事業費補助金	接客外国語セミナーの開催、店舗接客状況に関する外国人モニター派遣、仙台レストランマップの製作、東北大学における留学生向け初売り関連出前授業の開講、中国人向けキャッシュレス決済サービスの導入支援等、商工会議所が行うインバウンドに資する事業に対して補助を実施する。	通年	接客外国語セミナーの開催、店舗接客状況に関する外国人モニター派遣、仙台レストランマップの製作、東北大学における留学生向け初売り関連出前授業の開講等、商工会議所が行うインバウンドに資する事業に対して補助を実施する。	通年
仙台タイ経済交流サポートデスク	市内企業および宮城県産品のタイへの輸出・進出に対し、現地コンサルティング会社に委託し、現地市場情報の提供、相談対応、現地対応支援を行う。	通年	市内企業および宮城県産品のタイへの輸出・進出に対し、現地コンサルティング会社に委託し、現地市場情報の提供、相談対応、現地対応支援を行う。	通年
スタートアップビザ	外国人が日本国内で起業しやすくすることを目的とした在留資格(経営・管理)の申請時の要件緩和	通年	外国人が日本国内で起業しやすくすることを目的とした在留資格(経営・管理)の申請時の要件緩和	通年
グローバル人材育成支援事業	仙台都市圏での創業・就職を希望する学生に対し、海外留学奨学金を貸与し、海外留学をした学生がグローバル人材として、地域の国際化・活性化に寄与し、仙台都市圏の国際競争力を高めることを目的とした事業。	通年	仙台都市圏での創業・就職を希望する学生に対し、海外留学奨学金を貸与し、海外留学をした学生がグローバル人材として、地域の国際化・活性化に寄与し、仙台都市圏の国際競争力を高めることを目的とした事業。	通年
外国青年招致事業	JETプログラムにより語学指導助手(ALT)、国際交流員(CIR)を招致する。	通年 各国67名受入	JETプログラムにより語学指導助手(ALT)、国際交流員(CIR)を招致する。	通年 各国67名受入
リバサイド市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、姉妹都市提携60周年を記念して、リバサイド市民訪問団の受入を行ったほか、仙台市民訪問団がリバサイド市を訪問した。	平成29年5月 アメリカ7名受入 平成29年10月 アメリカ6名派遣

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
レンヌ市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、姉妹都市提携50周年を記念して、仙台市公式訪問団をレンヌ市に派遣したほか、レンヌ市公式訪問団の受入を行った。	平成29年10月 フランス13名派遣 平成29年11月 フランス6名受入
ミンスク市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年
アカブルコ市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度はアカブルコ市市民訪問団が来仙し、表敬訪問や文化体験などを実施した。	平成30年3月 メキシコ17名受入
長春市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成30年度は長春市へ仙台市職員を派遣したほか、長春市訪問団7名の受入を行った。	平成30年8月 中国3名派遣 平成30年12月 中国7名受入	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は長春市行政職員による訪問団の受入を行ったほか、仙台市職員が長春市にて開催された「第2回中日韓経済貿易プロジェクト商談会」に参加した。また、日中国交正常化45周年を記念して北京市で開催された「日中友好交流都市中学生卓球交歓会」に長春市と合同チームを編成して出場した。	平成29年4月 中国5名受入 平成29年6月 中国1名派遣 平成29年8月 中国4名派遣 平成30年1月 中国5名受入
ダラス市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、姉妹都市提携20周年を迎えたことを記念して、仙台市公式訪問団がダラス市を訪問したほか、ダラス市民訪問団の受入を行った。	平成29年5月 アメリカ6名派遣 平成29年7月 アメリカ14名受入
光州広域市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成30年6月には光州広域市の消防防災分野等職員9名が来仙し、本市の防災分野部署との意見交換や視察等を行った。また、平成30年12月には、光州広域市の高校生等5名が来仙し、市内の高校との学校交流を実施した。	平成30年6月 韓国9名受入 平成30年12月 韓国5名受入	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、姉妹都市提携15周年を迎えたことを記念して、仙台市公式訪問団・文化公演団が光州広域市を訪問したほか、光州広域市公式訪問団・文化公演団の受入を行った。	平成29年11月 韓国22名派遣 平成29年12月 韓国50名受入
台南市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成30年度は台南市へ公式訪問団を派遣し、現地で開催された国際旅行博の開幕式に出席した。	平成30年11月 台湾7名派遣	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、台南市公式訪問団の受入を行った。	平成29年11月 台湾7名受入 平成29年12月 台湾9名受入
姉妹都市を活用した新たな交流	国際姉妹・友好都市を活用した新たな多都市間ネットワーク構築検討のため、日仏自治体交流会議及び日中韓シンポジウムに参加する。	通年	国際姉妹・友好都市を活用した新たな多都市間ネットワーク構築検討のため、日仏自治体交流会議及び日中韓シンポジウムに参加する。	通年
国際姉妹・友好都市PR	・国際姉妹都市バス「光州号」の広告掲出を委託する。姉妹・友好都市バスを修繕する。また、本庁舎内のギャラリーにおける掲示や紹介を通して、広く国際姉妹・友好都市について知ってもらう。 ・FPCの活用を通じて、海外メディアに対し本市の魅力をアピールする。また、東京で開催予定の「仙台のタベ」に参加し、外国人参加客の対応を行う。 ・魯迅を活かし、中国向けに本市のPRを行う。平成30年度は魯迅関連行事に出席したほか、中国3魯迅記念館へ本市PRパンフレットを送付した。	通年	国際姉妹都市バス「光州号」の広告掲出を委託する。姉妹・友好都市バスを修繕する。また、本庁舎内のギャラリーにおける掲示や紹介を通して、広く国際姉妹・友好都市について知ってもらう。	通年
留学生支援	留学生の状況等に関して関係機関と情報収集をするとともに、留学生等を対象とした市営文化施設の減免について周知を行う。	通年	留学生の状況等に関して関係機関と情報収集をするとともに、留学生等を対象とした市営文化施設の減免について周知を行う。	通年
海外PR(中国)	平成30年度より「国際姉妹・友好都市PR」へ事業移管	-	魯迅を活かし、中国向けに本市のPRを行う。	通年
来仙要人対応	各国大使など海外の要人が来仙した際、本市の魅力や都市としての優位性をPRすることで、海外における仙台の知名度向上を目指す。 ※平成30年度より事業移管のため海外PR(来仙キーパーソン)から事業名変更	-	各国大使など海外の要人が来仙した際、本市の魅力や都市としての優位性をPRすることで、海外における仙台の知名度向上を目指す。	-
海外PR(その他)	平成30年度より「国際姉妹・友好都市PR」へ事業移管	-	-	-
国際化推進マニュアル作成	行政の国際化、表敬訪問、英語表記等の国際化推進のためのマニュアルを作成し、庁内向け各課ページに掲載する。	通年	行政の国際化、表敬訪問、英語表記等の国際化推進のためのマニュアルを作成し、庁内向け各課ページに掲載する。	通年

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
外国人が暮らしやすいまちづくりの推進	地域における多文化共生の推進に関する各種事業を行う。	通年	地域における多文化共生の推進に関する各種事業を行う。	通年
国際化推進事業支援(翻訳/翻訳チェック)	庁内各課が実施する国際化推進事業に対して英語・中国語・韓国語等の翻訳支援を行う。	通年	庁内各課が実施する国際化推進事業に対して英語・中国語・韓国語等の翻訳支援を行う。	通年
国際化推進事業支援(職員等研修)	(公財)仙台観光国際協会とともに、外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	(公財)仙台観光国際協会とともに、外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年
国際交流研修生の派遣	(一財)自治体国際化協会に職員を派遣し、国際化に対応した職員の育成を図る。	通年 シンガポール1名派遣	(一財)自治体国際化協会に職員を派遣し、国際化に対応した職員の育成を図る。	通年 シンガポール1名派遣
東北各都市の体験型観光ブース出展等による海外プロモーション事業	アジア圏の中で比較的風評被害の少なく、今後の対象市場国としても6市が有望と考えるタイをターゲットに、これまでの事業を通じて培ったネットワークを活かし、バンコク市内で開催される旅行博等のイベントにおいて、東北6市の体験型観光等をPRするため、大手旅行代理店と連携しブースを展開するほか、祭りコンテンツや伝統工芸を活用したプロモーションやWeb・SNSを利用した広告宣伝、現地旅行会社説明会の実施などに取り組む。また、航空会社と連携し、東北旅行商品の造成・販売を図る。	平成30年7月～平成31年3月 タイ28名派遣	これまでの事業を通じて培ったネットワークを活かし、タイ等で開催される旅行博等のイベントにおいて、東北6市の体験型観光等をPRするため、大手旅行代理店と連携しブースを展開する。また、東北旅行商品の販売促進に向け、祭りコンテンツや伝統工芸、東北の食の魅力等を活用したプロモーションやWeb・SNSを利用した広告宣伝のほかファミルトリップの実施などに取り組む。	平成29年7月～平成30年3月 タイ49名派遣
東北太平洋沿岸等における観光復興対策事業	東日本大震災で甚大な被害を受けた沿岸部の観光復興に向けて、被災4県及び東北観光推進機構と連携して、東北太平洋沿岸部における外国人観光客の受入環境の整備やプロモーションを行う。	平成30年6月～平成31年3月	東北太平洋沿岸に点在する地域資源をインバウンド視点で再編し、広域語り部ガイドの育成、教育旅行の受入態勢整備、みちのく潮風トレイルのインバウンド活用等を図る。また、東北太平洋沿岸部の観光を推進していく為のプロモーション計画や多言語によるツール整備を行い、旅行商品造成に向けたプロモーションを行うと共に、地域イベントや国際会議等のMICEと連携し、来訪者実際に造成した商品をスタディツアーやエクスカージョンとして体験してもらう事で、東北の復興状況や魅力を発信し、風評被害の払拭を図る。	平成29年6月～平成30年3月 世界防災フォーラム 外国人参加者 243名(41か国)
東北の観光案内所のネットワーク化事業	東北のゲートウェイとなる仙台駅や仙台空港の観光案内所と東北の各都市の観光案内所をSkypeやチャットワークを活用してネットワーク化し、東北を訪れた観光客に対してより詳細な広域観光情報を多言語で提供し、東北周遊を促すとともに、共通ツールやWEB等を活用した広域観光情報の発信を行う。また、東北の観光案内所職員のスキル向上やおもてなし力向上を図るため、広域観光やインバウンドに関する合同研修や交流会などを実施する。	平成30年4月～平成31年3月	東北のゲートウェイとなる仙台駅や仙台空港の観光案内所と東北の各都市の観光案内所をSkype等の活用によりネットワーク化し、東北を訪れた観光客に対してより詳細な広域観光情報を多言語で提供し、東北周遊を促すとともに、WebやSNSを通じた広域観光情報の発信を強化する。また、東北の観光案内所職員のスキル向上やおもてなし力向上を図るため、広域観光やインバウンドに関する合同研修や交流会を実施する。	平成29年4月～平成30年3月
東北広域マーケティング事業	東北の交流人口拡大へ向けた施策をより効果的に展開するため、東北6県及び東北観光推進機構と連携して、東北を訪れる観光客の消費動向、動態、嗜好性調査などの東北の広域マーケティングリサーチを行うとともに、観光マーケティング人材の育成を行う。	平成30年6月～平成31年3月	-	-
インバウンド向け防災観光推進事業	多様な防災コンテンツを活かして、学びと東北の復興や魅力が体験できる東北ならではの特色を発信し、海外からの教育旅行誘致や防災関係国際会議の誘致など、「防災ツーリズム」の推進を図る。平成29年度は、既存の防災コンテンツをインバウンド向けに整備・編集するとともに、防災コンテンツと一般観光コンテンツと組み合わせ「防災観光プログラム」を作成し、ICTを活用したウェブサイトを通じてプログラムを広く海外へ発信する基盤を整備した。平成30年度は、海外メディアを活用して広く海外へプロモーションするとともに、専門家や教育旅行関係者を招いたスタディツアーを開催し、国外への発信力を高める。また、スタディツアー防災コンテンツの更なる磨き上げや、コンテンツの多言語化支援、受入団体の人材育成を目的とした研修を行うなどして、受入体制の強化も図る。	平成30年6月～平成31年3月	東日本大震災の経験と教訓を踏まえ、多様な防災コンテンツを活かして、海外からの教育旅行誘致や防災関係国際会議の誘致など、「防災ツーリズム」の推進を図る。具体的には、多様な防災コンテンツをインバウンド向けに整備・編集するとともに、ICTを活用した防災観光ツールや被災地域との交流プログラムなど防災観光コンテンツの磨き上げと外国人受入に向けた基盤整備を図ることで、学びと東北の復興や魅力が体験できる東北ならではの特色を活かした誘客を図る。また、東日本大震災によって蓄積された防災アーカイブや震災遺構・復興拠点等の施設、防災研究などの成果も活かしながら、各国の行政関係者・学術関係者・メディアなどの防災専門家、日本在住の留学生も満足しうる防災プログラムを整備することで、教育旅行や学びを重視する観光客層の誘致に加え、防災関係者の誘客や防災関係国際会議の誘致に取り組む。さらに各国の災害研究機関(主にインドネシア、タイ、ハワイの津波博物館など)等々とも連携して各国・地域へのプロモーションを行う。	平成29年12月～平成30年3月

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
第3回Rising Tohoku Food Fairへの参加	-	-	平成28年度事業終了	-
日本語講座	外国人市民を対象に、市民センターやボランティア団体との協働により日本語講座を開催し、日常生活に必要な日本語学習の機会を提供する。	通年	外国人市民を対象に、市民センターやボランティア団体との協働により日本語講座を開催し、日常生活に必要な日本語学習の機会を提供する。	通年
日本語学習ボランティア	外国人市民の日本語学習を支援する日本語ボランティアの活動をサポートし、学習希望者への紹介及び教習場所の提供を行うとともに、スキルアップと情報交流のための研修会を開催する。	通年	外国人市民の日本語学習を支援する日本語ボランティアの活動をサポートし、学習希望者への紹介及び教習場所の提供を行うとともに、スキルアップと情報交流のための研修会を開催する。平成29年度は「日本語ボランティア入門講座」を実施した。	通年
コミュニティ通訳	行政窓口、保育所、学校等で、日本語が十分に理解できない外国人の手続きや面談をサポートするため、コミュニティ通訳サポーターを育成する。	10月～12月	-	-
日本語弁論大会	平成30年度から廃止	-	平成29年度実施せず	-
生活オリエンテーション	外国人市民が安心・安全に暮らすための情報提供を目的として日本語講座、大学、専門学校、日本語学校等に出向く出前型のオリエンテーションを行う。様々な情報へのアクセスの場としてSenTIAを知ってもらい、資料を提供する。	通年	外国人市民が安心・安全に暮らすための情報提供を目的として日本語講座、大学、専門学校、日本語学校等に出向く出前型のオリエンテーションを行う。様々な情報へのアクセスの場としてSenTIAを知ってもらい、資料を提供する。	通年
生活情報の多言語化	健康、子育て、教育など外国人市民の生活に必要な情報を、多言語に翻訳して広報する。	通年	健康、子育て、教育など外国人市民の生活に必要な情報を、多言語に翻訳して広報する。	通年
FMラジオ多言語放送	4つのFMラジオ局の協力を得て、多言語による情報発信を行う。平常時は生活情報や季節の情報などを提供し、災害発生時には支援情報を提供するツールとして活用する。	通年	3つのFMラジオ局の協力を得て、多言語による情報発信を行う。平常時は生活情報や季節の情報などを提供し、災害発生時には支援情報を提供するツールとして活用する。	通年
外国につながる子ども支援	外国人児童生徒をはじめとする外国につながる子どもの学習支援について、学校と地域が協働して支援するための環境づくりを行う。「外国につながる子どもサポートセンター相談デスク」を設置し、学校や保護者からの相談に対応するとともに、経験豊富なコーディネーターや、ボランティア通訳を学校等に派遣する。	通年	外国人児童生徒をはじめとする外国につながる子どもの学習支援について、学校と地域が協働して支援するための環境づくりを行う。「外国につながる子どもサポートセンター相談デスク」を設置し、学校や保護者からの相談に対応するとともに、経験豊富なコーディネーターや、ボランティア通訳を学校等に派遣する。	通年
防災啓発	外国人市民の防災意識を高めるとともに、災害時の外国人支援を円滑に行うため、多言語による防災情報の発信と防災訓練への参加を行う。	通年	外国人市民の防災意識を高めるとともに、災害時の外国人支援を円滑に行うため、多言語による防災情報の発信と防災訓練への参加を行う。	通年
日本文化体験	平成30年度は実施せず。	-	外国人市民が日本文化への理解を深め、相互交流を図るため、日本文化体験イベントを開催する。	平成29年6月
国際理解推進	国際交流活動を希望する外国人市民や国際協力団体等を登録し、仙台市内の学校、市民センター等公的機関が実施する国際理解推進事業に対して、人材紹介や情報提供・参加型学習実施協力などの支援を行う。学校や市民センターの企画担当者向けの研修会も実施する。	通年	国際交流活動を希望する外国人市民や国際協力団体等を登録し、仙台市内の学校、市民センター等公的機関が実施する国際理解推進事業に対して、人材紹介や情報提供・参加型学習実施協力などの支援を行う。	通年
市民活動助成	市民の自主的な国際交流、国際協力、多文化共生等の活動促進を図るため、事業経費の一部を補助する。	通年	市民の自主的な国際交流、国際協力、多文化共生等の活動促進を図るため、事業経費の一部を補助する。	通年
せんだい地球フェスタ	仙台国際センターを会場として、国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体とボランティアが集い、異文化交流を推進し、国際交流・国際協力・多文化共生について考えるイベントを開催する。	平成30年9月	仙台国際センターを会場として、国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体とボランティアが集い、異文化交流を推進し、国際交流・国際協力・多文化共生について考えるイベントを開催する。	平成29年9月

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象 国 往来別人数	事業内容	時期 対象 国 往来別人数
多文化共生講座	外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年
地球市民育成	平成30年度から廃止	-	市民が自ら世界の諸問題について考え、行動するきっかけを作るために、多文化共生や開発教育を学ぶ研修会を行う。また、学んだことを市民に伝えるイベント等の企画・運営を行う。	通年
せんだい留学生交流委員	仙台市在住の外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱し、当協会事業への協力及び、自主的な事業の企画・実施を通して、市民に向けた活動や支援を行う。交流委員には奨励金を支給する。	通年	仙台市在住の外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱し、当協会事業への協力及び、自主的な事業の企画・実施を通して、市民に向けた活動や支援を行う。交流委員には奨励金を支給する。	通年
来仙市民団交流	国際姉妹友好都市等の海外諸都市から仙台を訪れる市民団を受け入れ、ホームステイや市民団体との交流を通して、草の根の交流を促進する。	平成30年5月各姉妹都市等29名受入	国際姉妹友好都市等の海外諸都市から仙台を訪れる市民団を受け入れ、ホームステイや市民団体との交流を通して、草の根の交流を促進する。	平成29年5月各姉妹都市等44名受入 7月7名受入
青少年受入	来仙する海外諸都市の青少年との交流を通して、青少年の相互理解・交流を推進する。	通年	来仙する海外諸都市の青少年との交流を通して、青少年の相互理解・交流を推進する。	通年
ダラス市青少年訪問団派遣・受入	米国からの震災支援であるTOMODACHIイニシアチブを活用した事業。平成30年度は仙台市の国際友好都市であるダラス市(アメリカ)の高校生を受け入れ、被災地視察や青少年交流を行う。	平成30年7月アメリカ7名受入	米国からの震災支援であるTOMODACHIイニシアチブを活用した事業。平成29年度も平成27年度と同様に招待を受け、高校生を募集しダラス市に派遣する。	平成29年8月アメリカ派遣6名
調査・研究	多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について、テーマを決めて調査・研究を行う。平成30年度は「日本語学習支援に関する調査」を実施する。	通年	多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について、テーマを決めて調査・研究を行う。平成29年度は「外国人の暮らしやすいまちづくりの推進にかかる基礎調査」を実施する。	通年
留学生就職活動支援	留学生が日本で就職し、地域の人材として活躍できるよう、関係機関との協力により就職に関する情報提供や意見交換会等を開催する。	通年	留学生が日本で就職し、地域の人材として活躍できるよう、関係機関との協力により就職に関する情報提供や意見交換会等を開催する。	通年
広報	国際交流に関する情報等を広く広報するため、協会ホームページの運営等を行う。協会事業や外国人市民・市民団体の活動を紹介する日本人向け広報誌「交流コーナーだより(日本語)」、外国人向け広報紙「SENDAI Lifestyle(やさしい日本語、英、中、韓)」を年4回発行する。メールマガジンで、協会事業や仙台市内で開催される国際交流事業の広報を行う。(日、英、中、韓)	通年	国際交流に関する情報等を広く広報するため、協会ホームページの運営等を行う。協会事業や外国人市民・市民団体の活動を紹介する日本人向け広報誌「交流コーナーだより(日本語)」を隔月発行、外国人向け広報紙「SENDAI Lifestyle(やさしい日本語、英、中、韓)」を年4回発行する。メールマガジンで、協会事業や仙台市内で開催される国際交流事業の広報を行う。(日、英、中、韓)	通年
留学生ネットワーク情報発信	facebookやブログなどのソーシャルメディアを活用し、留学生等の外国人市民から見た仙台の魅力や復興の様子を日本全国及び世界に発信する。留学生交流委員OB・OGの協力も得て、海外における情報拡散を図る。	通年	facebookやブログなどのソーシャルメディアを活用し、留学生等の外国人市民から見た仙台の魅力や復興の様子を日本全国及び世界に発信する。留学生交流委員OB・OGの協力も得て、海外における情報拡散を図る。	通年
交流コーナーにおける情報の提供	市民の国際活動、外国人市民の生活を支援するための情報、観光情報等を提供する。また、電話による三者間通話(英語・韓国語・タガログ語・中国語、ネパール語、ベトナム語、ポルトガル語)による情報提供やコミュニケーションの支援を行う。	通年	市民の国際活動、外国人市民の生活を支援するための情報、観光情報等を提供する。また、電話による三者間通話(英語・韓国語・タガログ語・中国語、ネパール語、ベトナム語、ポルトガル語)による情報提供やコミュニケーションの支援を行う。	通年
外国語版生活便利帳	外国人市民のための生活情報をまとめた『生活便利帳』を編集・配布(日・英・中・韓・ベトナム語併記)。	通年	外国人市民のための生活情報をまとめた『生活便利帳』を編集・配布(日・英・中・韓・ベトナム語併記)。	通年
図書・ビデオ・新聞及び雑誌の購入、貸し出し	各国紹介図書・ビデオ・主要新聞・雑誌を購入し、閲覧・貸出に供する。	通年	各国紹介図書・ビデオ・主要新聞・雑誌を購入し、閲覧・貸出に供する。	通年
災害時言語ボランティア育成	災害時に備えて、仙台市災害時言語ボランティア登録希望者に対してガイダンスを実施するほか、登録者に対する研修や情報提供を行う。	通年	災害時に備えて、仙台市災害時言語ボランティア登録希望者に対してガイダンスを実施するほか、登録者に対する研修や情報提供を行う。	通年
災害多言語支援センター	大規模災害発生時に、外国人市民及び旅行・会議参加の短期滞在者等、言葉や習慣の違いから情報を入手しにくく、支援を受けられない恐れのある外国人を支援するため、必要な情報を収集し、多言語化して提供する災害多言語支援センターを運営する。	通年	大規模災害発生時に、外国人市民及び旅行・会議参加の短期滞在者等、言葉や習慣の違いから情報を入手しにくく、支援を受けられない恐れのある外国人を支援するため、必要な情報を収集し、多言語化して提供する災害多言語支援センターを運営する。	通年

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
仙台市観光情報センター運営	外国語版パンフレットの配布、英語対応による窓口案内等を行う。	通年	外国語版パンフレットの配布、英語対応による窓口案内等を行う。	通年
仙台空港観光ポスター掲示	—	—	平成29年度から廃止	
(公財)仙台観光国際協会運営費補助金	国際会議観光都市仙台のイメージ定着へ向けた広報・宣伝、コンベンション誘致、主催者への支援等の事業を通して、国際化の推進及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする同団体に対し、補助金を交付する。	通年	国際会議観光都市仙台のイメージ定着へ向けた広報・宣伝、コンベンション誘致、主催者への支援等の事業を通して、国際化の推進及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする同団体に対し、補助金を交付する。	通年
東北六市連携による「二世週祭」、「観光物産フェア」におけるプロモーション	—	—	平成29年度から廃止	
外国人客対応力向上事業	在仙の留学生交流委員との協働により、仙台泉西部地区の宿泊施設社員と、定義地区の土産物店社員の外国人客対応力の向上を図る。	平成30年11月～12月	在仙の留学生交流委員・ALTとの協働により、秋保・作並地区の宿泊施設社員の外国人客対応力の向上を図る。	平成29年6月～平成30年2月
外国語マップ改訂増刷事業	観光情報を網羅した外国人向けの総合観光マップを作成し、インバウンドの促進につなげる。	平成30年5月～7月	観光情報を網羅した外国人向けの総合観光マップを作成し、インバウンドの促進につなげる。	平成29年5月～7月
仙台シティマップ増刷事業	仙台市内の地図情報を中心とした多言語マップを作成し、インバウンドの促進につなげる。	平成30年4月	仙台市内の地図情報を中心とした多言語マップを作成し、インバウンドの促進につなげる。	平成29年5月～6月
西部地区インバウンド対応強化事業	—	—	秋保ビジターセンター、湯のまち作並観光交流館「ラサント」に多言語表記の案内看板を設置し、インバウンド向けサービスの充実・強化を図る。また、冠川根白石発電所跡に解説板および誘導サインを設置し、多言語サイン等の充実を図る。	平成29年10月～平成30年3月
外国人観光客向け仙台圏交通フリーパス造成事業	「仙台まるごとバス」の外国人観光客向けサービス「SENDAI AREA PASS」を事業展開(販売)。外国人旅行者向けにWEBや紙媒体等でのプロモーションを実施。	通年	「仙台まるごとバス」の外国人観光客向けサービス「SENDAI AREA PASS」を事業展開(販売)。外国人旅行者向けにWEBや紙媒体等でのプロモーションを実施。	通年
VR等技術を活用した観光資源の魅力創出事業	歴史的風景や建造物をVR(バーチャルリアリティ)により再現する事業において、VR利用者へ操作方法や当該史跡等の概要を案内するウェブの多言語化(英語、中国語簡体字、中国語繁体字、韓国語、タイ語)を実施し、インバウンドの促進につなげる。	平成31年3月より実施予定	—	—
るーぶる仙台に係る多言語対応	仙台市の主な観光地を巡回するシティループバス「るーぶる仙台」のパンフレットやWEBサイト、車内アナウンス等の多言語化等の受入環境の整備を行っている。	通年	—	—
インバウンド推進事業	本市への外国人観光客の誘致促進を図るため、魅力的な観光資源・滞在コンテンツや受入環境の充実を図るとともに、市場別の嗜好やニーズ等に応じた効果的なプロモーションを展開する。	通年	本市への外国人観光客の誘致促進を図るため、魅力的な観光資源・滞在コンテンツや受入環境の充実を図るとともに、市場別の嗜好やニーズ等に応じた効果的なプロモーションを展開する。	通年
コンベンション誘致	国際会議や各種コンベンションを仙台市に誘致するため、様々な支援制度の整備、PRツールの作成、各種セミナー等による受入体制の強化を行うほか、海外見本市等への出展や会議キーパーソンの招請など、様々な誘致セールスの実施を図る。	通年	国際会議や各種コンベンションを仙台市に誘致するため、様々な支援制度の整備、PRツールの作成、各種セミナー等による受入体制の強化を行うほか、海外見本市等への出展や会議キーパーソンの招請など、様々な誘致セールスの実施を図る。	通年
仙台国際センター運営管理	仙台市のコンベンション施設の中核となる仙台国際センターを指定管理者制度により運営する。	通年	仙台市のコンベンション施設の中核となる仙台国際センターを指定管理者制度により運営する。	通年

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
仙台国際センター施設整備	仙台国際センターの機能拡充や老朽化対策を行い、交流人口の拡大に寄与する。	通年	仙台国際センターの機能拡充や老朽化対策を行い、交流人口の拡大に寄与する。	通年
仙台空港利用促進	東北の拠点空港として、仙台空港の国際化を促進するため、国際定期路線の開設やチャーター便の充実に向けたエアポートセールスの実施、各関係機関への要望活動等、空港の利用促進のための各種事業の実施を図る。	通年	東北の拠点空港として、仙台空港の国際化を促進するため、国際定期路線の開設やチャーター便の充実に向けたエアポートセールスの実施、各関係機関への要望活動等、空港の利用促進のための各種事業の実施を図る。	通年
仙台国際ハーフマラソン大会開催	仙台国際ハーフマラソン大会において、国際姉妹都市等8都市から選手を招待し、国際大会としての実績を積むとともに市民団体等を含めた国際交流を図る。	平成30年5月 8都市(国際姉妹都市等)23名受入	仙台国際ハーフマラソン大会において、国際姉妹都市等8都市から選手を招待し、国際大会としての実績を積むとともに市民団体等を含めた国際交流を図る。	平成29年5月 8都市(国際姉妹都市等)24名受入
「全レニス走る日」選手団派遣	平成30年度未実施		平成29年度未実施	
仙台カップ国際ユースサッカー大会開催	仙台カップ国際ユースサッカー大会(仙台カップ)他3つのスポーツイベントを仙台ブランドのスポーツイベントとして継続開催し、スポーツの振興をはかるとともに、広く仙台をアピールする。	平成30年度は休止	仙台カップ国際ユースサッカー大会(仙台カップ)他3つのスポーツイベントを仙台ブランドのスポーツイベントとして継続開催し、スポーツの振興をはかるとともに、広く仙台をアピールする。	平成29年度は休止
東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン交流事業	2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、内閣官房が推進する「ホストタウン構想」に基づき、イタリア共和国のキャンプ誘致及び同国との各種文化・スポーツを通じた関連事業を実施する。	通年 (主な事業 ・平成30年8月、仙台市U15野球選抜チーム18名をイタリアに派遣 ・平成30年9月、世界バレー女子イタリア・アゼルバイジャン代表チーム計50名の合宿受入れ)	2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、内閣官房が推進する「ホストタウン構想」に基づき、イタリア共和国のキャンプ誘致及び同国との各種文化・スポーツを通じた関連事業を実施する。	通年 (主な事業 ・平成29年9月、サッカーU19セリエB代表チーム30名をイタリアから招聘。 ・平成29年10月、仙台市U15女子バレー選抜チーム15名をイタリアに派遣)
仙台国際音楽コンクール開催	才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興・国際的文化交流の推進に寄与することを目的として、2001年「仙台国際音楽コンクール」を創設した。2019年に行われる第7回の準備及び関連事業を実施。	通年 関連事業として、第6回の入賞者3名を海外より招聘して演奏会を実施。(H30年12月現在)	才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興・国際的文化交流の推進に寄与することを目的として、2001年「仙台国際音楽コンクール」を創設した。2019年に行われる第7回の準備及び関連事業を実施。	通年 関連事業として、第6回の入賞者3名を海外より招聘して演奏会を実施。
英語による能講座				
国際都市計画交流組織への参画	20政令指定都市で協議会を設置し、都市計画分野での国際的な情報交流や調査研究を行っている。	通年	20政令指定都市で協議会を設置し、都市計画分野での国際的な情報交流や調査研究を行っている。	通年
仙台の都市計画パンフレット(電子版)作成	平成29年度にデータ作成した「仙台の都市計画2017(英語版)」を仙台市ホームページに掲載。	通年	「仙台の都市計画2017(英語版)」(データのみ)を作成。	通年
留学生の住生活の安定に資する施策	市営住宅への入居の際、特例措置として学長等の副申書をもって、連帯保証人の保証書への代用とする。	通年	市営住宅への入居の際、特例措置として学長等の副申書をもって、連帯保証人の保証書への代用とする。	通年
市営住宅入居者への暮らしのガイドパンフレット	英・中・韓国語併記の暮らしのガイド(概要版)作成配付	通年	英・中・韓国語併記の暮らしのガイド(概要版)作成配付	通年
市営住宅入居募集の案内	仙台市ホームページに「仙台市営住宅入居募集のご案内」の外国語版(英語・中国語・韓国語)へのリンクを作成し、外国人に向けて周知する。	通年	—	—
仙台市民間賃貸住宅入居支援制度	仙台市内に居住を希望し、家賃等の支払い能力はあるものの保証人がいないことで民間賃貸住宅への入居が困難になっている方に対し、保証会社を利用することで円滑に入居できるよう、本制度の協力保証会社や協力会員(不動産業者)に関する情報提供を行う。	通年	仙台市内に居住を希望し、家賃等の支払い能力はあるものの保証人がいないことで民間賃貸住宅への入居が困難になっている方に対し、保証会社を利用することで円滑に入居できるよう、本制度の協力保証会社や協力会員(不動産業者)に関する情報提供を行う。	通年

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
「すらり仙台“地下鉄でめぐる旅”」の作成	地下鉄を利用した旅を気軽に楽しんでもらうために、旅の小冊子「すらり仙台“地下鉄でめぐる旅”」の英語版を配布及び仙台市ホームページに掲載。	通年	地下鉄を利用した旅を気軽に楽しんでもらうために、旅の小冊子「すらり仙台“地下鉄でめぐる旅”」の英語版を配布及び仙台市ホームページに掲載。	通年
道路案内標識整備	道路案内標識に英語表記を併記。	通年	道路案内標識に英語表記を併記。	通年
歩行者系案内誘導サイン整備	地下鉄東西線各駅や駅周辺施設を案内・誘導するため、英語を併記した歩行者系サインを新設・更新。主要施設には中国語、韓国語も併記。	通年	地下鉄東西線各駅や駅周辺施設を案内・誘導するため、英語を併記した歩行者系サインを新設・更新。主要施設には中国語、韓国語も併記。	通年
留学生へのリサイクル自転車の提供	留学生支援団体と連携し、留学生へのリサイクル自転車の提供を行い、留学生の支援と資源の有効活用を図る。(SENDAI留学生リサイクル事業推進協議会への協力)	平成30年4月、10月	留学生支援団体と連携し、留学生へのリサイクル自転車の提供を行い、留学生の支援と資源の有効活用を図る。(SENDAI留学生リサイクル事業推進協議会への協力)	平成29年4月、6月、10月
駐輪場ガイドの多言語化	英語を併記した、自転車利用のマナー・仙台市条例等についてのパンフレット『駐輪場ガイド』を配布	通年	英語を併記した、自転車利用のマナー・仙台市条例等についてのパンフレット『駐輪場ガイド』を配布	通年
交流の森	姉妹都市交流や、仙台国際音楽コンクール等の開催記念として、国内外の人々が本市を訪れた際に、公園や緑地等で記念植樹を行う。	実績なし	姉妹都市交流や、仙台国際音楽コンクール等の開催記念として、国内外の人々が本市を訪れた際に、公園や緑地等で記念植樹を行う。	実績なし
公園整備	公園整備に伴い、園名板を設置する際に英語表記を併用する。	通年	公園整備に伴い、園名板を設置する際に英語表記を併用する。	通年
大年寺山公園ガイドマップ	公園内の案内パンフレットについて、英語版を作成している。	通年	公園内の案内パンフレットについて、英語版を作成している。	通年
海岸公園再整備事業	(事業完了)	-	公園内の案内サインについて、二か国語表記(英語)を行う。	通年
青葉山公園整備	-	-	-	-
西公園再整備事業	-	-	公園内の案内サインについて、二か国語表記(英語)を行う。	通年
IWA参加	東京都で開催された「2018年第11回国際水協会(IWA)世界会議・展示会において、下水道事業部より2名がポスターセッション(世界会議に投稿された論文のポスター発表)へ参加した	期間:9月16日から21日 会場:東京ビッグサイト 参加者:世界100カ国以上から6,000名(国内4,000名、海外2,000名)	-	-
JICA草の根技術協力事業(トルコ共和国イズミル市)	JICA草の根技術協力事業(2016.3-2019.3の3年間)を活用して、トルコ共和国イズミル市のリスク管理に基づいた下水道管路更新計画立案能力を向上させるプロジェクトを実施する年2回の職員派遣(各1~2週間)と年1回のイズミル市上下水道局職員(IZSU)の受入れ(2週間)を予定している。	7月 9名受入れ 11月 4名派遣 1月 7名派遣	JICA草の根技術協力事業(2016.3-2019.3の3年間)を活用して、トルコ共和国イズミル市のリスク管理に基づいた下水道管路更新計画立案能力を向上させるプロジェクトを実施する年2回の職員派遣(各1~2週間)と年1回のイズミル市上下水道局職員(IZSU)の受入れ(2週間)を予定している。	7月-8月 7名受入れ 11月 7名派遣 2月 4名派遣

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
JICA課題別研修事業(中南米諸国)	JICA課題別研修事業(平成28年度より3年間)に参加する中南米諸国からの研修員を年1回、約1ヶ月間受け入れる。研修員は、災害リスク管理に配慮したアセットマネジメントシステムを活用した下水道資産管理に関する講義、ワークショップ、施設見学等に参加し、各自アクションプランを作成する。	8名受入	JICA課題別研修事業(平成28年度より3年間)に参加する中南米諸国からの研修員を年1回、約1ヶ月間受け入れる。研修員は、災害リスク管理に配慮したアセットマネジメントシステムを活用した下水道資産管理に関する講義、ワークショップ、施設見学等に参加し、各自アクションプランを作成する。	10名受入
水処理施設復興の情報発信	-	-	-	-
マダガスカル共和国チンバザ動物植物公園との種の保存に関する共同研究	八木山動物公園とチンバザ動物植物公園で希少種の飼育繁殖等の共同研究に関する協定に基づく事業を推進し、希少種であるカンムリキツネザルの導入を目指していたが、日本への輸送にあたる航空会社が見つからないこと、国内検疫施設が災害により使用不可能なことおよび共同で事業に取り組んでいる北九州市と同園の協力協定の有効期間が経過している状態であり、進捗が停止している。	なし	八木山動物公園とチンバザ動物植物公園で希少種の飼育繁殖等の共同研究に関する協定に基づく事業を推進し、希少種であるアイアイや他のキツネザル導入を目指していたが、導入予定個体の死亡によりカンムリキツネザルのみの導入に変更。当市同様と同園と協力協定を締結している北九州市と連携して日本国内での保存繁殖を目指す。	平成29年12月 マダガスカル共和国 3名派遣
マダガスカルの自然環境保全に関わる環境教育事業	JICA(独立行政法人国際協力機構)の草の根技術協力事業により実施するもので、八木山動物公園並びに宮城教育大学で保有している技術をマダガスカル共和国チンバザ動物植物公園に伝え、技術向上を図るとともに、環境教育プログラムを作成し、環境保全に関する人材育成を図る。	平成30年6月 マダガスカル共和国 4名受入 平成30年8月 マダガスカル共和国 1名派遣(仙台市1名) 平成29年9月 マダガスカル共和国 4名受入 平成29年10月 マダガスカル共和国 3名派遣(仙台市3名)	JICA(独立行政法人国際協力機構)の草の根技術協力事業により実施するもので、八木山動物公園並びに宮城教育大学で保有している技術をマダガスカル共和国チンバザ動物植物公園に伝え、技術向上を図るとともに、環境教育プログラムを作成し、環境保全に関する人材育成を図る。	平成29年6月 マダガスカル共和国 3名派遣(仙台市2名、官教大1名) 平成29年9月 マダガスカル共和国 4名受入 平成29年11月 マダガスカル共和国 2名派遣(仙台市1名、官教大1名) 平成30年2月 マダガスカル共和国 5名派遣(仙台市3名、官教大3名)
課名等案内表示板設置	英語併記の課名表示板等の設置。	随時	英語併記の課名表示板等の設置。	随時
英語嘱託職員の採用	5区役所を対象に、英語の翻訳業務・通訳業務を行う。	随時	5区役所を対象に、英語の翻訳業務・通訳業務を行う。	随時
作並観光交流センター多言語サイン設置	英語併記の施設記名サイン、予告サインの設置。	通年	英語併記の施設記名サイン、予告サインの設置。	通年
せんだい日本語講座	在仙等の外国人に対し、日常生活に必要な日本語習得の機会を提供する。また、日本や仙台の伝統文化に触れ交流する場を設定し、国際交流及び多文化理解を促進させる。	平成30年4月～平成31年3月	在仙等の外国人に対し、日常生活に必要な日本語習得の機会を提供する。また、日本や仙台の伝統文化に触れ交流する場を設定し、国際交流及び多文化理解を促進させる。	平成29年4月～平成30年3月
子どものための日本語講座	日本語を母語としない小学生、中学生に日本語を学習する機会を提供し、充実した学校生活が送れるように支援する。	平成30年5月～平成31年2月	日本語を母語としない小学生、中学生に日本語を学習する機会を提供し、充実した学校生活が送れるように支援する。	平成29年5月～平成30年2月
英語による119番通報受付	英語による119番通報受付要領を作成し対応している。	通年	英語による119番通報受付要領を作成し対応している。	通年
外国人救急カードの活用	仙台市に居住、または旅行等で訪れた外国人からの救急要請に対応するため、救急カード(9ヶ国語)を救急隊に配置し、これを活用する。	通年	仙台市に居住、または旅行等で訪れた外国人からの救急要請に対応するため、救急カード(9ヶ国語)を救急隊に配置し、これを活用する。	通年
外国人を対象とした救命講習会等の実施	在仙の外国人を対象とし、救命講習会(修了証も交付)の内容を中心としながら、併せて救急関係者との交流の場とする。	通年	在仙の外国人を対象とし、救命講習会(修了証も交付)の内容を中心としながら、併せて救急関係者との交流の場とする。	通年

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象 往來別人数	事業内容	時期 対象 往來別人数
外国籍の子どもの市立小・中学校への受入	日本の就学年齢にあたる外国籍の子どもで、本市立小・中学校への就学を希望する者を受入れる。	通年	日本の就学年齢にあたる外国籍の子どもで、本市立小・中学校への就学を希望する者を受入れる。	通年
国際交流活動推進	児童・生徒が、直接外国人に接することを通じて、外国人に対する理解を深め、国際的な交流・協力のための資質や能力を育成することをねらいとし、国際交流活動を行う学校に対して謝金を援助する。	通年	児童・生徒が、直接外国人に接することを通じて、外国人に対する理解を深め、国際的な交流・協力のための資質や能力を育成することをねらいとし、国際交流活動を行う学校に対して謝金を援助する。	通年
外国人子女等指導協力者派遣事業	市立の小・中学校に在籍している外国人子女等に対し、母国語等での会話ができる指導協力者を派遣し、不安の解消を図り簡単な日本語の会話を指導し、円滑な学校生活を営むことができる能力を育成する。	通年	市立の小・中学校に在籍している外国人子女等に対し、母国語等での会話ができる指導協力者を派遣し、不安の解消を図り簡単な日本語の会話を指導し、円滑な学校生活を営むことができる能力を育成する。	通年
ハローワールドプラン	国際化の進展に対応するため、全市立中学校・中等教育学校・高等学校および一部の小学校に外国語指導助手を配置する。各学校において、英語担当教員の助手(ALT)として英語授業の補助、補助教材作成の補助、課外活動への協力などに従事するとともに仙台市民との交流を行う。併せて小学校外国語活動に対してもALTの派遣を行なうとともに、小学校外国語教育の充実に向けて独自採用ALTによる小学校訪問を実施し、小学校教員及びALTの指導力向上を図る。	通年	国際化の進展に対応するため、全市立中学校・中等教育学校・高等学校および一部の小学校に外国語指導助手を配置する。各学校において、英語担当教員の助手(ALT)として英語授業の補助、補助教材作成の補助、課外活動への協力などに従事するとともに仙台市民との交流を行う。併せて小学校外国語活動に対してもALTの派遣を行なうとともに、小学校外国語教育の充実に向けて独自採用ALTによる小学校訪問を実施し、小学校教員及びALTの指導力向上を図る。	通年
小学校英語活動サポート事業	東北学院大学との連携により、学生ボランティアによる小学校外国語活動、小学校教員対象の研修会を実施するなど、小学校における国際理解教育の推進を図る。	通年	東北学院大学との連携により、学生ボランティアによる小学校外国語活動、小学校教員対象の研修会を実施するなど、小学校における国際理解教育の推進を図る。	通年
仙台市歴史民俗資料館リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年
仙台市富沢遺跡保存館リーフレットとパンフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年
仙台市富沢遺跡保存館英語による遺跡(館内)解説	英語での解説を希望する来館者に、学芸員・ボランティアが解説(対応可能な場合)	通年	英語での解説を希望する来館者に、学芸員・ボランティアが解説(対応可能な場合)	通年
仙台市縄文の森広場リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年
仙台市富沢遺跡保存館・仙台市縄文の森広場国際考古遺産教育博覧会・国際文化財教育ワークショップ事業	韓国で開催の第26回漣川全谷里旧石器祭りで実施される教育博覧会・ワークショップへ招待を受けて、仙台市富沢遺跡保存館及び仙台市縄文の森広場の施設概要についてパワーポイントを使用して紹介した。さらに期間中のイベントとして「石器づくり美演」を行った。	5月 韓国 2名派遣	韓国で開催の第25回漣川全谷里旧石器祭りで実施される教育博覧会・ワークショップへ招待を受けて、仙台市富沢遺跡保存館及び仙台市縄文の森広場の施設概要についてパワーポイントを使用して紹介した。さらに期間中のイベントとして「石器づくり美演」を行った。	5月 韓国 2名派遣
仙台市富沢遺跡保存館韓国からの視察受入	韓国の全谷里先史博物館のイ・ハニョン館長一行の視察を受け入れた。	9月 韓国 3名受入	-	-
仙台市富沢遺跡保存館第78回企画展関連の講演会・シンポジウム	平成29年から廃止	-	平成29年から廃止	-
天体観測の情報交換	天文台で観察する彗星、小惑星の位置観測及び小惑星の発見観測等の国際天文連合(IAU)への情報交換及び他天文施設との情報交換。	通年	天文台で観察する彗星、小惑星の位置観測及び小惑星の発見観測等の国際天文連合(IAU)への情報交換及び他天文施設との情報交換。	通年
天文台運営管理	天文台における外国人向け施設案内パンフレット(英、中、ハングル)及び大型望遠鏡解説シート(英)を配布	通年	天文台における外国人向け施設案内パンフレット(英、中、ハングル)及び大型望遠鏡解説シート(英)を配布	通年
天文台運営管理	天文台における展示品解説シート(外国語版)の作成(英、中、ハングル)	通年	天文台における展示品解説シート(外国語版)の作成(英、中、ハングル)	通年
せんだいメディアテークホームページ	せんだいメディアテークの建築理念、施設概要、サービス、主催イベント告知等を掲載するホームページの英語版を継続的に拡充する。	通年	せんだいメディアテークの建築理念、施設概要、サービス、主催イベント告知等を掲載するホームページの英語版を継続的に拡充する。	通年
ガイドツアー	日本を代表する現代建築であるメディアテークに世界中から訪れる見学者及び団体への対応として、外国語担当スタッフによるガイドツアーを実施している。	通年	日本を代表する現代建築であるメディアテークに世界中から訪れる見学者及び団体への対応として、外国語担当スタッフによるガイドツアーを実施している。	通年

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象 国 往来別人数	事業内容	時期 対象 国 往来別人数
総合案内(英語、中国、韓国、フランス語版)	メディアテークの理念、利用者の方がメディアテークで受けられるサービスの種類、各階の平面図や案内、建物の特徴・データ等を解説	通年	メディアテークの理念、利用者の方がメディアテークで受けられるサービスの種類、各階の平面図や案内、建物の特徴・データ等を解説	通年
仙台城見聞館リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版、中国語版、韓国語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版、中国語版、韓国語版リーフレットを配布	通年
常設展示資料キャプションの英語併記	常設展示は、H9から年4回の大幅資料入替を行っており、展示替え時に、キャプション(解説プレート)への英語併記を行う。	通年	常設展示は、H9から年4回の大幅資料入替を行っており、展示替え時に、キャプション(解説プレート)への英語併記を行う。	通年
留学生の博物館観覧料の減免措置	留学生に仙台の歴史・文化を知ってもらうため、観覧料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年	留学生に仙台の歴史・文化を知ってもらうため、観覧料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年
常設展示音声ガイド(英・中・韓)	常設展示に3カ国語の音声ガイドを設置する。	通年	常設展示に3カ国語の音声ガイドを設置する。	通年
解説ボランティアの育成	常設展示を観覧者に解説するボランティアのうち、特に英語解説可能なボランティアを育成する。	通年	常設展示を観覧者に解説するボランティアのうち、特に英語解説可能なボランティアを育成する。	通年
博物館のホームページの拡充	博物館のホームページのうち、年間の展覧会案内を更新し英語版を充実させる。	通年	博物館のホームページのうち、年間の展覧会案内を更新し英語版を充実させる。	通年
3ヶ国語リーフレットの配布	外国人来館者に対して、英・中・韓の3ヶ国語のリーフレットを配布する。	通年	外国人来館者に対して、英・中・韓の3ヶ国語のリーフレットを配布する。	通年
仙台市博物館要覧の配布	外国人来館者に対して、日・英併記の要覧を配布する。(希望者)	通年	外国人来館者に対して、日・英併記の要覧を配布する。(希望者)	通年
常設展示室内3カ国語解説版の設置	常設展示室内の展示コーナー毎に英・中・韓の3カ国語の解説版を設置する。	通年	常設展示室内の展示コーナー毎に英・中・韓の3カ国語の解説版を設置する。	通年
科学館英語版入館のしおり	留学生など外国人の来館者に対して、英語版入館のしおりを配布する。	通年	留学生など外国人の来館者に対して、英語版入館のしおりを配布する。	通年
留学生の入館料減免措置	留学生の入館料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年	留学生の入館料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年
Wi-Fi環境整備	Wi-Fi環境を整備し、外国人利用者の利便性を高める。	通年	Wi-Fi環境を整備し、外国人利用者の利便性を高める。(SENDAI free Wi-Fi設置。)	平成29年6月
音声翻訳機の活用	多言語対応の音声翻訳機を総合案内に設置し、外国人利用者への案内時に活用する。	平成31年1月	—	—
利用案内の作成(英・中・韓)	外国人来館者に対して利用案内(英・中・韓)を配置する。	通年	外国人来館者に対して利用案内(英・中・韓)を配置する。	通年
図書館のホームページの拡充	図書館のホームページを自動翻訳ソフトにより翻訳(英・中・韓)する。	通年	図書館のホームページを自動翻訳ソフトにより翻訳(英・中・韓)する。	通年
視察受入	—	—	—	—
仙台・宮城ミュージアムアライアンス地域創造活動事業 外国人利用のための環境整備事業	英訳付ミュージアム紹介パンフレットの作成など、外国人利用のための環境整備を行う。	通年	英訳付ミュージアム紹介パンフレットの作成など、外国人利用のための環境整備を行う。	通年
「英語版 伊達政宗と支倉常長【改訂版】」の刊行	当館刊行物である「英語版 伊達政宗と支倉常長」の残部減少に伴い、内容の誤り等を修正した改訂版を刊行する。	—	当館刊行物である「英語版 伊達政宗と支倉常長」の残部減少に伴い、内容の誤り等を修正した改訂版を刊行する。	—
せんだい日本語講座	—	—	—	—
子どものための日本語講座	—	—	—	—
在仙外国人向け語学講座「日本語ティールーム」	在仙外国人対象にボランティアが生活日本語を指導し日常生活を快適にする。季節の行事等で地域住民との国際交流・相互理解を促し仙台市周辺部での多文化共生を図る。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団八木山市民センター)	平成30年4月～平成31年3月	在仙外国人対象にボランティアが生活日本語を指導し日常生活を快適にする。季節の行事等で地域住民との国際交流・相互理解を促し仙台市周辺部での多文化共生を図る。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団八木山市民センター)	平成29年4月～平成30年3月

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
日本語交流サロン	日本語で地域住民との交流を図る場を提供し、外国人居住者が生活する上で必要としている情報や抱えている課題を見出し今後の活動の可能性を探る。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団宮城野区中央市民センター)	平成30年6月～8月	-	-
はじめての仙台暮らし 留学生応援講座	平成30年度から廃止	-	北山は東北大学留学生会館がある為近隣に多くの外国人が住み、毎年秋に新規留学生達が仙台を訪れる。地震国で暮らし始める外国人向けの防災講座は必要であり、他団体と連携して東北大学留学生会館に出前の防災講座を開催し、彼らが仙台での暮らしを安心してスタートできるよう支援する。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団北山市民センター)	平成29年10月
いろいろな国の言葉でごあいさつ～外国の文化を学ぶ～	平成29年度から廃止	-	平成29年度から廃止	-
外国人のための防災講座-防災のことを、もっと学ぼう	平成30年度から廃止	-	外国籍の方とその家族を対象に、災害時に適切な対応や必要な情報を入力する方法を学び、安心した生活を送れるようサポートする。防災に関する講話、情報交換など。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団青葉区中央市民センター)	平成29年4月、10月
仙台城大手門跡解説サイン設置	英語、中国語、韓国語併記の大手門跡解説サインの設置	通年	英語、中国語、韓国語併記の大手門跡解説サインの設置	平成30年3月設置
仙台城大広間遺構表示案内サイン設置	大広間の遺構を整備したことを英語、中国語、韓国語を併記して案内するサインの設置	通年	大広間の遺構を整備したことを英語、中国語、韓国語を併記して案内するサインの設置	通年
仙台城跡災害復旧解説サイン設置	東日本大震災で被災した石垣等の復旧の様子を英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	東日本大震災で被災した石垣等の復旧の様子を英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年
仙台城内の遺構解説サイン設置	仙台城内遺構を英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	仙台城内遺構を英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年
仙台城見聞館展示物の解説	仙台城見聞館内の展示物に関して英語、中国語、韓国語を併記して解説している	通年	仙台城見聞館内の展示物に関して英語、中国語、韓国語を併記して解説している	通年
大広間跡遺構表示解説サイン設置	大広間跡の遺構について英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	大広間跡の遺構について英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年
史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設展示解説の外国語表示	施設内の展示解説パネルは日本語と併せて英語・中国語・韓国語でも表記している。	通年	施設内の展示解説パネルは日本語と併せて英語・中国語・韓国語でも表記している。	通年 7月に開館
仙台城跡日本遺産解説サイン設置	日本遺産を構成する資産である仙台城跡について英語を併記して解説している。	通年	日本遺産を構成する資産である仙台城跡について英語を併記して解説している。	通年
国際姉妹都市等交流事業	姉妹・友好都市訪問及び訪問団の受入等	平成30年11月 台湾台南市2名派遣	姉妹・友好都市訪問及び訪問団の受入等	平成29年12月 台湾台南市33名受入 韓国光州広域市6名受入 平成29年5月 アメリカダラス市2名派遣 平成29年10月 フランスレンヌ市2名派遣 平成29年11月 韓国光州広域市2名派遣
JICA研修員の受入	JICA北海道、札幌市水道局が実施する水道技術者研修のうち、浄水処理に関する講義・実習を担当する。	平成30年7月 受入:ナイジェリア1、スーダン1、モロッコ1、スリランカ1、ネパール1	JICA北海道、札幌市水道局が実施する水道技術者研修のうち、浄水処理に関する講義・実習を担当する。	平成29年7月 受入:エジプト2、エチオピア1、マラウイ2、ネパール1、ナイジェリア1、ザンビア2
JICA研修員の受入	-	-	JICA草の根技術協力として、ベトナムのハノイ水道公社の研修生に対し、配水管理及び震災対策に関する講義を行う。	平成29年5月 受入:ベトナム10 平成29年10月 受入:ベトナム8
視察対応	台北水道職員との情報交換を行う。仙台市の災害対策・浄水場・管路工事について説明・視察を行ったほか、それぞれの漏水防止の取り組みについて意見交換を行う。	平成30年11月 台北水道職員2名来庁	-	-

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
研修生の受入	—	—	—	—
海外研修への参加	IWA(国際水協会)主催の国際会議へ職員を派遣する。水道事業に関する国際的な話題や先進的な取り組みに触れることにより、新たな視点・知見の獲得を図る。	平成30年9月 東京7名派遣	—	—
海外研修への参加	総務局職員研修所主催の短期海外派遣研修へ職員を派遣する。海外水道事業の実状把握、最新の専門知識・技術・知見の獲得を図る。	平成31年2月 フランス・イギリス1名派遣	日本水道協会実施の国際研修へ職員を派遣する。海外水道事業の実状把握、最新の専門知識・技術・知見の獲得を図る。	平成30年1月 オーストラリア1名派遣
ワークショップの開催	—	—	第10回日米水道地震対策ワークショップが台湾(台南市)で開催される。ワークショップでは、先進技術や東日本大震災の経験を踏まえた知見を発信するとともに、日米水道関係者との意見交換等を行い、交流を深める。	平成29年10月 台湾(台南市)2名派遣
非課税世帯料金減免リーフレット作成	非課税世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成 ※消費税増税にあわせ、H31年度に改定予定	通年	非課税世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成	通年
生活保護世帯料金減免リーフレット作成	生活保護世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成 ※消費税増税にあわせ、H31年度に改定予定	通年	生活保護世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成	通年
非課税減免申請書見本作成	非課税減免申請書(英・中・韓版)見本作成 ※実際に使用するものは日本語表記 ※様式変更にあわせ、H31年改定予定	通年	非課税減免申請書(英・中・韓版)見本作成 ※実際に使用するものは日本語表記	通年
外国籍市民向け水道料金支払啓発文作成	水道料金の支払方法及び転居時の現場精算の啓発(英・中・韓・ネパール・ベトナム版)文作成、HP掲載	通年	水道料金の支払方法及び転居時の現場精算の啓発(英・中・韓・ネパール・ベトナム版)文作成、HP掲載 ※H29.10～水道料金等のクレジットカード払いが開始されたことに伴い、支払方法の説明文を一部修正	通年
英語による車内案内表示(地下鉄)	地下鉄車内の次駅案内表示等を英語でも行う。	通年	地下鉄車内の次駅案内表示等を英語でも行う。	通年
英語による車内放送サービス(地下鉄)	地下鉄車内の次駅案内自動放送を英語でも行う。	通年	地下鉄車内の次駅案内自動放送を英語でも行う。	通年
駅案内表示等ローマ字併記	地下鉄駅の案内表示等において、ローマ字併記を実施。	通年	地下鉄駅の案内表示等において、ローマ字併記を実施。	通年
英語による列車接近案内放送	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す放送を英語でも行う。	通年	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す放送を英語でも行う。	通年
英語による列車接近表示	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す表示を、日本語の他、英語、中国語、韓国語でも行う。	通年	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す表示を、南北線については英語、東西線については英語、中国語、韓国語でも行う。	通年
ホーム行き先方面表示の英語及び韓国語による併記	地下鉄駅のホーム番線行き先方面表示において、英語、中国語、韓国語による併記を実施。	通年	地下鉄駅のホーム番線行き先方面表示において、南北線については英語、東西線については英語、中国語、韓国語による併記を実施。	通年
地下鉄券売機精算機の英語利用案内	地下鉄券売機と精算機のディスプレイに、英語、中国語、韓国語による利用案内を表示する。	通年	地下鉄券売機と精算機のディスプレイに、英語、中国語、韓国語による利用案内を表示する。	通年
英語による地下鉄駅構内案内放送サービス	地下鉄駅構内の自動案内放送において英語による乗車券等の案内放送を実施。	通年	地下鉄駅構内の自動案内放送において英語による乗車券等の案内放送を実施。	通年
駅周辺案内図(周辺ランドマーク)及び出入口サインローマ字併記	地下鉄各駅に設置する案内サインで示す周辺ランドマーク等についてローマ字併記している。	通年	地下鉄各駅に設置する案内サインで示す周辺ランドマーク等についてローマ字併記している。	通年
テロ警戒強化対策に伴う掲出物	テロ警戒強化対策の一環として、「不審物・不審者を発見したときは駅係員等に連絡ください」との内容で和文・英文併記する掲出物を地下鉄全駅に設置。	通年	テロ警戒強化対策の一環として、「不審物・不審者を発見したときは駅係員等に連絡ください」との内容で和文・英文併記する掲出物を地下鉄全駅に設置。	通年
地下鉄駅窓口におけるタブレット端末を活用した案内	地下鉄駅窓口において、翻訳ソフトをインストールしたタブレット端末を活用した案内を実施。	通年	地下鉄駅窓口において、翻訳ソフトをインストールしたタブレット端末を活用した案内を実施。	通年
可動式ホーム柵	柵に貼り付ける駅名シール等にローマ字併記する。	通年	柵に貼り付ける駅名シール等にローマ字併記する。	通年

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成30年度		平成29年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
ホームページ作成	交通局ホームページの更新の際必要と思われる項目について、英語のページも同時に作成する。	通年	交通局ホームページの更新の際必要と思われる項目について、英語のページも同時に作成する。	通年
バス停留所標識等ローマ字併記	主要バス停留所標識へのローマ字併記を更新時期に合わせ実施する。	通年	主要バス停留所標識へのローマ字併記を更新時期に合わせ実施する。	通年
英語による車内放送サービス(バス)	音声合成放送システムの導入により、主要バス停留所での英語の車内放送を実施する。	通年	音声合成放送システムの導入により、主要バス停留所での英語の車内放送を実施する。	通年
英語併記案内板の整備(バス乗場)	バス乗り場案内板を設置する際、英語併記とする。また、既設置の案内板も、更新する際は英語併記とする。	通年	バス乗り場案内板を設置する際、英語併記とする。また、既設置の案内板も、更新する際は英語併記とする。	通年
法定点検・開栓時の都市ガス安全使用パンフレット配布	内管や消費機器の法定点検時に、外国人のお客様には、7ヶ国語(英・中(簡体字、繁体字)・韓・西・葡・ベルシヤ・タガログ語)対応の安全使用パンフレットを配布する。 ①部数－1年間約300部 ②配布先－供給エリアでガスを使用する外国人	通年	内管や消費機器の法定点検時に、外国人のお客様には、7ヶ国語(英・中(簡体字、繁体字)・韓・西・葡・ベルシヤ・タガログ語)対応の安全使用パンフレットを配布する。 ①部数－1年間約300部 ②配布先－供給エリアでガスを使用する外国人	通年
ガス局ホームページEnglishページ	ガス臭い時の対処法、地震の際の対処法、マイコンメーターの復帰手順、引越しの際の手続きなどを英語で解説したページを公開。	通年	ガス臭い時の対処法、地震の際の対処法、マイコンメーターの復帰手順、引越しの際の手続きなどを英語で解説したページを公開。	通年